

当初・変更

工事執行機関60110 企業局いわき事業所

入札（見積）執行調書
入札（契約）結果書

年災		事項		契約	令和5年6月27日
工事番号	23-60110-0026	工事名	泉浄水場弁体撤去工事	着工	令和5年6月27日
入札執行年月日	令和5年6月22日	発注種別	機械設備工事	完成	令和6年3月25日
審議番号	公所	本庁			
路線・河川名	磐城工業用水道		予定価格	3,894,000	
工事箇所	いわき市泉町字小山地内		最低制限価格	-	
			調査基準価格	-	
工事概要	泉浄水場弁体撤去N=1式		(予定価格に占める法定福利費概算額)	35,125	

業者コード 業者名	落札者の住所		
	入札額及び再入札額		落札額(契約額)
100000564 (株)前澤エンジニアリングサー ビス東北営業所	宮城県仙台市宮城野区榴岡三丁目4番1号		
	(1) 3,300,000	(2)	
	(3)	(4)	3,630,000
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	
	(1)	(2)	
	(3)	(4)	

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。
 ※ 測量等の場合、「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

随意契約理由書

1 工事概要

- | | |
|----------|---------------|
| (1) 工事番号 | 23-60110-0026 |
| (2) 工事名 | 泉浄水場弁体撤去工事 |
| (3) 工水名 | 磐城工業用水道 |
| (4) 箇所 | いわき市泉町字小山地内 |
| (5) 概要 | 弁体撤去工事一式 |

2 随意契約の理由

本工事は、泉浄水場内の2期管に緊急用として(昭和46年)設置したもので、現在では使用しておらず、老朽化による弁体の落下によって配管を閉塞する恐れがあるため撤去するものである。

当該弁体は、泉浄水場の特注品であり、撤去には、メンテナンスを長年実施しており、その構造を熟知した当該製造者の特殊な技術力が必要である。

また、限られた断水時間内に失敗することなく撤去する必要があるため、他の業者では工事を実施できない。

このことは、地方公営企業法施行令第21条の14第1項第2号「不動産の買入又は借入(中略)、その他の契約でその性質又は目的が競争入札に適さないもの」に該当することから、随意契約としたい。

3 単独随意契約の相手方

株式会社前澤エンジニアリングサービス 東北営業所

企業局財務規定第218条、同施行通達第218条関係第1項(2)により「契約の内容又は性質上、2人以上の者から見積書を徴することが困難又は不適當であるとき」に該当することから、株式会社前澤エンジニアリングサービス東北営業所を見積相手方として単独随意契約をすることとしたい。